



大阪科学・大学記者クラブ 御中

公立大学法人 大阪市立大学
大学広報室

～万が一の災害時に多くの命を守る方法を学ぶ～
**大阪市立大学 4,000人規模の防火・防災訓練と
防災パネル展を実施します**

大阪市立大学は、平成26年6月5日（木）、杉本キャンパスにおいて、キャンパス内にいる全ての学生と教職員が参加する大規模な『防火・防災訓練』を実施します。

近年の大規模な災害から学ぶことは、日ごろから高い防災意識を持ち、災害発生時の避難行動の訓練をしっかりと行っておくことが、多くの命を守るために必要であるといえます。大阪市立大学においても、学生や教職員の防災意識を高め、万が一の災害発生時にそれぞれが適切な行動をとれるよう、様々な取り組みを行っています。

今回の『防火・防災訓練』では、本番さながらの想定でリアリティのある訓練を実施します。また、防災への意識を高めることを目的とした防災パネル展「震災を考える日」を学術情報総合センター1階にて開催しており、東日本大震災の記録と大阪市立大学の支援活動や防災への取り組み紹介や、被災地域への支援活動の輪を広げるための募金活動も行っています。

<内 容>

■大阪市立大学 杉本キャンパス防火・防災総合訓練

大規模災害の発生に備えて、大学のお昼休みの時間帯を利用して、杉本キャンパスの全ての学生と教職員が参加する大規模な防火・防災訓練を行います。震度6強の直下型地震が発生したとの想定で、各種の本格的な訓練を行います。特に今回の訓練では、新たに導入した「安否確認システム」を活用し、ほとんどの人が持っている携帯電話を利用した安否確認を行うとともに、自衛消防隊に所属する教職員からの被害状況報告や応援要請などに活用する予定です。

日 時：平成26年6月5日（木）12：00～14：30

場 所：大阪市立大学 杉本キャンパス（大阪市住吉区杉本 3-3-138）

実施内容：震度6強の直下型地震が発生し、学内の各地区で火災が発生したという想定で以下の訓練を行います。

◎避難誘導訓練

学生を迅速に安全な場所へ避難誘導する訓練。

◎消火訓練

火災発生時の初期消火訓練、水消火器を使った訓練など。

◎救出救護訓練

けが人を担架等で搬送し、傷病の状況に応じて治療の優先順位をつけていく「トリアージ」訓練や救急処置の訓練など。

◎通報・連絡訓練

新しく導入した「安否確認システム」やトランシーバーを使った迅速な情報伝達の訓練、および大阪市との防災無線通信の訓練。

◎広報訓練

被害状況を集約し、報道用発表資料を作成する訓練。

◎施設点検訓練

学内の施設設備の被害状況を迅速に把握し、避難誘導や救出救護活動に役立てる訓練。



今年の訓練の様子

■**防災パネル展「震災を考える日」および募金活動**

阪神・淡路大震災や東日本大震災の記憶を風化させず、大学関係者や市民の皆さまの防災意識を高めることを目的としたパネル展を開催しています。

パネル展では東日本大震災の被災直後の様子を紹介するとともに、被災地域での支援活動の紹介、都市防災に関する研究成果の報告、大学としての防災への取り組み状況などについて紹介し、災害へ備えることの大切さを学ぶと同時に、被災地域への支援の輪を広げる機会にしたいと考えています。

日 時：開催中～6月13日（金）まで

平日 9:00～22:00 土曜日 10:00～19:00 日曜日 10:00～17:00

場 所：大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター1階

展示内容：東日本大震災の記録写真（住吉消防署より）／大阪市立大学医学部附属病院による被災地域での医療支援／震災復興にむけた学生ボランティア活動／大阪市立大学における防災への取り組み／大阪市立大学「都市防災研究プロジェクト」の報告など（写真やポスターなど約20点を展示）

※パネル展会場において募金活動を実施しており、集まったお金は被災地での教育支援に活用する予定です。



パネル展の様子

【本件に関するお問合せ先】

公立大学法人大阪市立大学

安全衛生管理室 担当：畑・春口

TEL：06-6605-2097

E-mail：anzen@ado.osaka-cu.ac.jp